

事務事業評価シート 平成 28 年度事後評価・決算

平成 30 年 2 月 22 日時点

事務事業名		コード	4100	交通安全対策事務費	予算科目	会計	款	項	目	所管課	市民生活課	担当班	市民生活支援班
①		(交通安全運動の推進)(交通安全教室等の実施)			一般	2	1	9					
施策体系	基本施策	31	交通安全対策の強化	根拠法令	交通安全対策基本法、旭市交通安全対策会議条								
	施策の展開	62	交通安全活動の充実	戦略事業	267	交通安全運動の推進							
	施策の展開			戦略事業	268	交通安全教室等の実施							

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない
☒ 単年度繰返 ☐ 平成 年度～ ☒ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	①春、夏、秋、冬等の各種交通安全運動へ参加及び街頭やイベントにおいて交通安全の啓発活動を実施。 ②小中学校、保育所等の児童・生徒や高齢者を対象とした交通安全教室を実施。 ③小学生に対して、街頭で交通誘導及び交通指導を実施。 ④市イベント・学校行事・地区行事等へ交通指導員の協力申請があった場合の指導員派遣を実施。 ⑤交通安全啓発看板等の設置・管理。⑥交通事故相談の開催、交通事故災害共済制度の加入促進。
③事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④事務事業に関する課題・環境の変化
昭和45年6月「交通安全対策基本法」の制定から交通事故撲滅も目指す、国の政策に併せて、旭市においても事故防止の啓発を行ってきた。また、幼児や児童、高齢者の交通弱者を守るため交通安全教室を開始した。	⑤事務事業に対する住民からの意見等 ・市民から子どもや高齢者などの交通弱者対策として信号、横断歩道等の設置要望がある。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(28年度の決算)	単位:千円	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)
1.報酬	5,851	5,863	5,865	5,846	5,851	6,069
2.消耗品費	556	526	492	376	556	518
3.委託料	1,997	1,965	2,035	1,988	1,997	2,337
4.補助金	1,331	1,383	1,395	1,222	1,331	1,524
5.その他	1,046	1,374	2,243	983	1,046	1,366
② 特定財源の内訳(28年度の決算)	単位:千円	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)
1.国庫支出金	0	11,111	12,030	10,415	10,781	11,814
2.都道府県支出金	0					
3.地方債	0					
4.その他	0					

前年度増減理由	電柱幕等の購入が多かったため
---------	----------------

従事職員数 常時 1 人 最大 人 × 日 = 延べ 0 人

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
28年度実績(28年度に行った主な活動)								
交通安全の啓発活動実施		ア 安全教室の回数	回	116	113	105	105	108
交通安全教室の実施		イ 街頭指導員が活動を実施した延べ日数	日	1,802	1,867	1,807	1,815	2,142
街頭で交通誘導及び交通指導を実施								
② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
対象意図 市民		ア 交通事故死傷者数(1月～12月)	件	314	289	287	221	220
対象意図 市民		イ 交通安全教室参加者数	人	5,321	4,977	4,473	4,528	4,473
対象意図 事故にあわないための知識を得る。								

(4) 事務事業優先度評価の結果

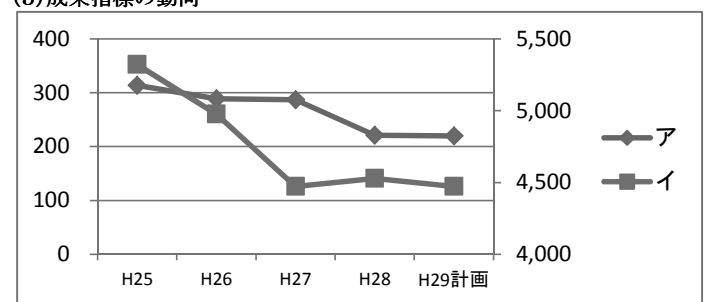
①成果優先度評価結果

		成果向上余地		
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない
施策貢献度	大きい		②	
	普通			
	小さい			

②コスト削減優先度評価結果

		コスト比率		
		下位1/3	中位1/3	上位1/3
成果優先度評価結果	①			
	②			
	③		(5)	
	④⑤			
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難
【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)	
② 成果の状況	成果指標ア 成果指標イ 成果指標のタイプ 数値減＝成果向上 ☒ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下 数値増＝成果向上 ☐ 向上 ☒ 横ばい ☐ 低下
【コメント】 (低下の場合、その理由)	
③ 今年度取組事項 (29年度に取り組む主な事項について記載)	時期 内容 例年どおり
今後の方向性	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 見直し ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ その他()